&

もと、ふるさと納税寄

事業者である富士急ハ

イランドの全面協力の

私の

好評を博した。

OKKON」を開催し、 ベント「富士吉田にZ

エリクシー

(する) (本) (a) (a) (a) (b) (a) (b) (b)

キンアナライザーは、ス 撮影するだけで、資生堂 エリクシール AIス

ワ、シミなど、全16項目 マートフォンで顔写真を のたるみ、ほうれい線、 にわたる肌状態の測定が った部位別のたるみやシ 玉指数」に加え、目の下 分析する。従来の「つや グラムが肌状態を詳細に マリオネットラインとい が独自開発したAIプロ 関するパーソナルなアド 生活習慣、最適な商品に 踏まえた個別の肌悩みや や商品の情報を得ること より深く理解し、ライフ 供する。これにより、ユ スタイルに合った美容法 バイスを、対話形式で提 が可能となる。 ーザーは自身の肌状態を

とする「課題解決型OE

ていた。ベイコスメティ

コスメティックスが強み

今回のM&Aは、ベイ

界が多くのメーカーの事

業成長を阻む課題となっ

ャット機能には、資生堂 今回追加されたAIチ るほか、効果的な測定推 結果をグラフで確認でき

-機能を追い肌測定に 学研究、ライフスタイル が長年培ってきた皮膚科 加 肌を目指すためのサポー トを受けられる。

オンライン

奨日の案内など、理想の られたくない肌の悩み を、店頭に足を運ぶこと 同サービスは、人に知 とができる点も大きな利 なく無料で気軽に知るこ

sanpac pac

| 化粧品・医薬部外品のOEM事業を展開するベイコスメティッ= | 化粧品・医薬部外品のOEM事業を展開するベイコスメティッ= | 化粧品・医薬部外品のOEM事業を展開するベイコスメティッ= | 1

いることで、測定結果を

語モデル(LLM)を用

用されている。大規模言

セリングのノウハウが活 研究の知見、店頭カウン

的だ。近年、化粧品業界 ら大ロット生産まで幅広 M」サービスをさらに加 では多品種・小ロットか 速させることが最大の目 消する。 ライチェーンの課題を解 製造技術と生産体制を統 kが長年培ってきた高い ックスは、Sanpac 合することで、このサプ

全体の充填ラインは7ラ 統合により、グループ

ラブ会員は、過去の測定 また、エリクシールク る生産キャパシティの限 おり、製造委託先におけ い製造体制が求められて

00人) が富士急ハイ 勢3000人 (市民1 るさと納税寄附者の総 000人、寄附者20 れ、富士吉田市民とふ みの完全質切となった。 られていたが、ウォー るアトラクションは限 喫し、5歳の娘と乗れ もこの特別な一日を満 一緒に訪れた妻と娘 曲「若者のすべて」 午後8時30分からは、 で夕食を済ませた後、 正彦氏が作詞作曲した 富士吉田市出身の志村 フジファブリックの名

lつは、TO

する感性工学に

単に返礼品を送付する

にけの関係を超えた、

のスタート当初より、 は、ふるさと納税制度

る。こうした施策は、 り組みの代表例であ

交流イベントが開催さ

そして本年も、この

なり、午後6時以降は

交流イベント参加者の

むことができた。 園内 アトラクションを楽し

寄附者に対して富士吉

田市からの感謝の気持

山梨県富士吉田市

の開催などは、その取

性の構築に注力してき 寄附者との強固な関係

た。オリジナルデザイ

もらうことを目的とし

ランドに大集結した。

同市のファンになって ちを伝えるとともに、

の梱包箱による返礼

ている。

富士吉田に20KKON な楽曲の がスクリ その感動的 た。そして、 ン上映され

品の送付や、寄附者を

昨年は、

対象とした感謝ツアー

を見ない試 全国でも類

みとして、

返礼品提供

なった。当日の富士急 し、開催日の10月25日 ションの利用が可能と 1時以降に各アトラク て本イベントに参加 (土) は生憎の天気と 、イランドでは、午後 筆者は今回、初め カップ」など、様々な たびにっき」「ゲゲゲ サとガスパールのそら 「ナガシマスカ」に2 ターアトラクションの の妖怪屋敷」「ティー 回も乗車したほか、「ウ ェーブスインガー」「リ である。 トが開催されるなら フィナーレとなった。 打ち上げられ、盛大な 彩る色鮮やかな花火が ば、また是非とも足を 運びたいと感じた次第 もし来年も本イベン 後、夜空を

の大規模交流リアルイ 附者と富士吉田市民と

> kの完全子会社 製造

産130万本の生産能力 インに到達し、現在の月



強みを融合させ、製造釜 を持つ。さらに、両社の を構築する計画だ。 大規模な投資を実施。2 産200万本の製造体制 026年6月までには月

TOA

第35回IFSCCで2題発表新たな感性評価法を確立、

(本社=大阪市)は、9月15日~18日までフランス・カンヌで開催された第35回-FSC(本社=大阪市)は、9月15日~18日までフランス・カンヌで開催された第35回-FSC(本社=大阪市)は、9月15日~18日までフランス・カンヌで開催された第35回-FSC(本社=大阪市)は、9月15日~18日までフランス・カンヌで開催された第35回-FSC つの研究発表を行った。

西学院大学工学と チセンターと関も リサーチセンタ ョ 究科附属ツインロ 部感性価値創造 インスティテュ Aスキンリサー 八学院医学系研 コ ト、大阪大学 ح やその際の心地 実験参加者の協 り組んでいる。 よい感情がどの 関する研究に取 使った時の感覚 ンケア化粧品を 力を得て、スキ 今回、ふたご

性を科学的に分析・解明 価方法を開発した。 品の「使用感」や「心地 **感覚、感情などヒトの感** 人ムを解明する新たな評 よさ」などの形成メカニ 共同研究では、印象や 客観的なデータとして捉 析した。 の向上や心地よさを追求 えることにより、使用感 めることが可能となる。 しながら化粧品開発を進 主観的な感覚や感情を

-との共同研究で、化粧

ように形成されるかを分

